JIS B 6601 (1983) (Japanese): Safety standards for construction of single surface planers

自動一面かんな盤の構造の安全基準

JIS B 6601-1983

(2008 確認)

昭和58年1月1日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業規格　JIS

自動一面かんな盤の構造の安全基準　B 6601-1983

(1998 確認)

Safety Standards for Construction of Single Surface Planers

1. 適用範囲　この規格は，自動一面かんな盤（以下，かんな盤(1)という。）の安全構造，安全装置，取扱説明書，検査票及び表示について規定する。

注(1) JIS B 0114（木材加工機械の名称に関する用語）を参照。

2. 用語の意味　この規格で用いる主な用語の意味は，次による。

(1) **かんな胴**　主軸にカッタヘッドを取り付けたもの又は主軸とカッタヘッドが一体となったもの。

(2) **チップブレーカ**　工作物が躍らないようにかんな胴の直前（図2参照）で工作物を押さえると同時に，切削くずを外部に誘導する装置。

(3) **プレッシャバー**　工作物が躍らないようにかんな胴の直後（図2参照）で工作物を押さえる装置。

(4) **逆　走**　回転する切削工具などにより，工作物が送りの向きとはほぼ反対の向きに激しく押し戻されるか，又は跳ね飛ばされる現象。

(5) **有効切削幅**　実際に切削することができる最大幅。

3. 安全構造

3.1 フレーム及びベッド　フレーム及びベッドは，次による。

(1) 確実，かつ容易に据え付けることができる構造とする。

(2) 使用できる最大かんな刃を取り付けて無負荷で最高回転したとき，過度の振動を生じないものであること。

3.2 かんな胴　かんな胴は，次による。

(1) 丸胴及び裏刃の材料は，JIS G 4051（機械構造用炭素鋼鋼材）の S 45 C 又はこれと同等以上の機械的性質をもつものとし，裏刃部の先端は焼入れ，焼戻し，その他の処理を施して耐摩耗性を高くする。

(2) 角胴の材料は，JIS G 4051の S 35 C 又はこれと同等以上の機械的性質をもつものとし，裏刃部の先端は焼入れ，焼戻し，その他の処理を施して耐摩耗性を高くする。

(3) つり合い良さは，2面つり合わせとし，JIS B 0905（回転機器のつり合い良さ）に規定するつり合い良さの等級 G 6.3 以上とする。

引用規格：JIS B 0114　木材加工機械の名称に関する用語
JIS B 0905　回転機器のつり合い良さ
JIS B 4709　木工機械用平かんな刃
JIS G 3101　一般構造用圧延鋼材
JIS G 4051　機械構造用炭素鋼鋼材
JIS G 5501　ねずみ鋳鉄品

関連規格：JIS B 6502　かんな盤の試験及び検査方法
JIS B 6507　木材加工機械の安全通則

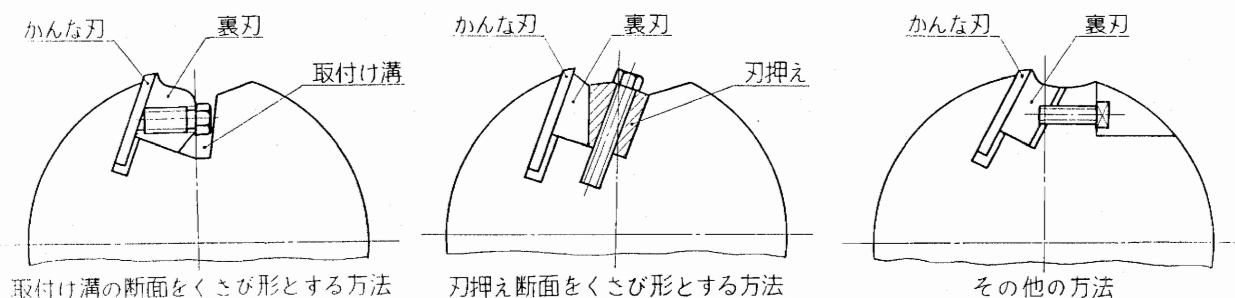
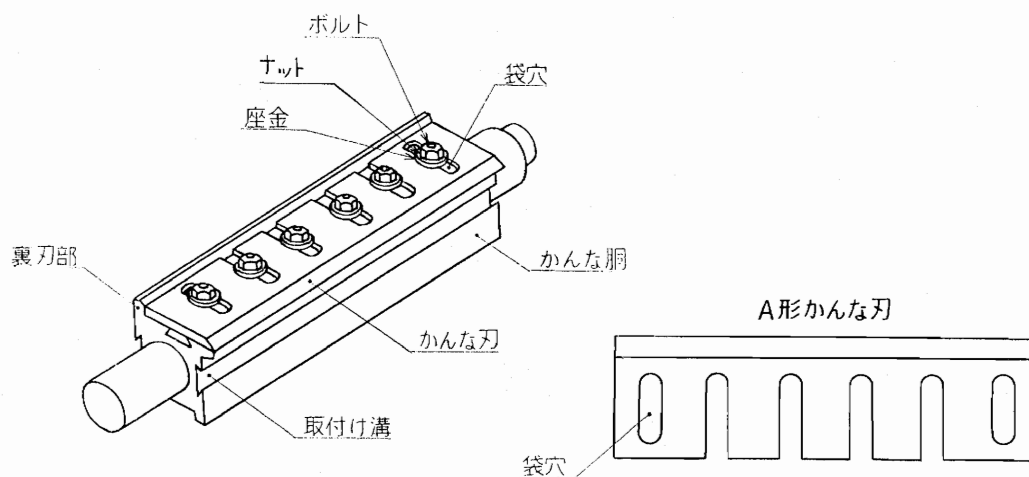
3. 3 かんな刃の取付け部分 かんな刃の取付け部分の構造は，次による（図1参照)。

（1） かんな刃の取付け部分は，かんな胴の取付け溝又は刃押さえの断面をくさび形とする方法などにより，遠心力で刃が飛び出すことがない構造とする。

なお，**JIS B 4709**（木工機械用平かんな刃）のA形を用いるものは，少なくとも両端は袋穴のものでなければならない。

（2） **JIS B 4709** のB形の刃を用いるものの裏刃は，その先端がかんな胴外周面から 2 mm 以上出ないように取り付けることができる構造とする。

図 1 かんな刃の取付け部分

（a） 丸 胴 形

（b） 角 胴 形

備 考 図は一例を示すものであって，構造を規定するものではない。

3. 4 かんな胴固定装置 かんな刃を取り替える際に必要な各位置で，かんな胴を固定することができる装置であること。

3. 5 テーブル又はかんな胴昇降装置 加工中テーブル又はかんな胴が振動，衝撃等により昇降しない構造・機構とする。

3. 6 チップブレーカ及びプレッシャバー チップブレーカ及びプレッシャバーは，次による（図2参照)。

（1） 材料は，**JIS G 5501**（ねずみ鋳鉄品）の FC 20 又はこれと同等以上の機械的性質をもつものとする。

（2） 工作物によって押し上げられる場合又は位置を調整する場合でも，かんな刃に接触するおそれがない構造とする。

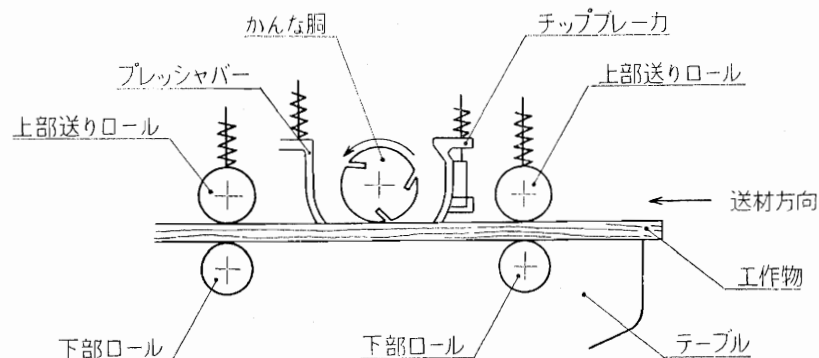
（3） 送材に支障がない範囲で工作物が躍らないように十分な圧力を加えることができるものであること。

3.7 送りロール 送りロールは，次による（図2参照）。

(1) 材料は，**JIS G 3101**（一般構造用圧延鋼材）の SS 41 又はこれと同等以上の機械的性質をもつものとする。分割式送りロールの材料は，**JIS G 5501** の FC 20 又はこれと同等以上の機械的性質をもつものとする。ただし，工作物にきずをつけるおそれがある場合，ロールの表面に摩擦係数の大きい被覆材を用いてもよい。

(2) 上部送りロールは，かんな胴の前後に少なくとも1本ずつ備え，十分な圧力を加えることができるものであること。

(3) ロールの長さは，かんな胴の長さとほぼ等しいものであること。

図 2 チップブレーカ，プレッシャバー及び送りロール

備 考 図は一例を示すものであって，構造を規定するものではない。

3.8 上部送りロールの覆い 送材に必要な部分以外が覆われ，手がロールに巻き込まれるおそれがないように覆いの前面と送り込み側のロールとの距離が十分保たれているものでなければならない。

3.9 覆 い プーリ，ベルト，歯車などの回転部分は，回転中接触による危険のおそれがある箇所に覆いを備えていなければならない。

3.10 動力遮断装置 動力遮断装置は，次による。

(1) 作業者がその作業位置を離れることなく容易に操作できる位置に備えられていること。

(2) 容易に操作ができるもので，接触，振動などにより不意に始動するおそれがないものであること。

3.11 制動装置 かんな盤は動力を遮断した際に，かんな胴の惰性回転を停止させる制動装置を備えていなければならない。

3.12 過大切削防止 かんな盤は，その機械に許される削り代を超えて切削することができない構造又は機構をもつものとする。

3.13 削りくずの排出 かんな盤は，削りくず排出ガイド又は集じん用フードを備えていなければならない。

4. 安全装置 かんな盤は，安全装置として工作物の逆走又は過走を防止することができる機能又は装置を備えていなければならない。

5. 取扱説明書 かんな盤には，取扱説明書を添付し，形式・仕様・構造・工具・操作・保全・点検・整備・据え付け・その他安全上の留意事項など，安全確保に必要な事項について記載する。

6. 検 査 票 かんな盤には，安全に関する検査票（検査項目とその結果）を添付する。

7. 表　示　かんな盤には，見やすい箇所に容易に消えない方法で，次の事項を表示する。

(1)　製造業者名

(2)　製造年月 及び 製造番号

(3)　形　式

(4)　定格出力 又は 定格電流

(5)　定格電圧

(6)　主軸の無負荷回転速度（変速機構をもつかんな盤では，変速の段階に応じた無負荷回転速度）

(7)　送り速度（変速機構をもつかんな盤では，変速の段階に応じた送り速度）

(8)　かんな胴の長さ 及び 有効切削幅

JIS 規格票の正誤票が発行された場合は，下記の要領でご案内いたします。

（1） 当協会発行の月刊誌“標準化ジャーナル”に，正・誤の内容を掲載いたします。

（2） 毎月第3火曜日に，“日経産業新聞”及び“日刊工業新聞”の JIS 発行の広告欄で，正誤票が発行された JIS 規格番号及び規格名称をお知らせいたします。

正誤票をご希望の方は，下記（普及）へご連絡頂ければご送付いたします。

なお，当協会の JIS 予約者の方には，予約されている部門で正誤票が発行された場合は自動的にお送り致します。

JIS B 6601　　自動一面かんな盤の構造の安全基準

昭和 58 年 3 月 31 日　第1刷発行
平成 11 年 8 月 31 日　第2刷発行（明文社印刷）

編集兼発行人　平河 喜美男

発 行 所

財団法人 日 本 規 格 協 会
〒107-8440 東京都港区赤坂4丁目1-24
電話 東京(03)3583-8071
FAX 東京(03)3582-3372（規格出版）
電話 東京(03)3583-8002
FAX 東京(03)3583-0462（普　及）
振替口座 00160-2-195146

札幌支部 〒060-0003 札幌市中央区北3条西3丁目1 札幌大同生命ビル内
電話 札幌(011)261-0045 FAX 札幌(011)221-4020
振替：02760-7-4351

東北支部 〒980-0014 仙台市青葉区本町3丁目5-22 宮城県管工事会館内
電話 仙台(022)227-8336(代表) FAX 仙台(022)266-0905
振替：02200-4-8166

名古屋支部 〒460-0008 名古屋市中区栄2丁目6-12 白川ビル内
電話 名古屋(052)221-8316(代表) FAX 名古屋(052)203-4806
振替：00800-2-23283

関西支部 〒541-0053 大阪市中央区本町3丁目4-10 本町野村ビル内
電話 大阪(06)6261-8086(代表) FAX 大阪(06)6261-9114
振替：00910-2-2636

広島支部 〒730-0011 広島市中区基町5-44 広島商工会議所ビル内
電話 広島(082)221-7023,7035,7036 FAX 広島(082)223-7568
振替：01340-9-9479

四国支部 〒760-0023 高松市寿町2丁目2-10 住友生命高松寿町ビル内
電話 高松(087)821-7851 FAX 高松(087)821-3261
振替：01680-2-3359

福岡支部 〒812-0025 福岡市博多区店屋町1-31 東京生命福岡ビル内
電話 福岡(092)282-9080 FAX 福岡(092)282-9118
振替：01790-5-21632

奥村印刷株式会社 印刷・製本　　Printed in Japan

2009-03-10 SW

JAPANESE INDUSTRIAL STANDARD

Safety Standards for Construction of Single Surface Planers

JIS B 6601-1983

(Reaffirmed 1998)

Established 1983-01-01

Investigated by

Japanese Industrial Standards Committee

Published by

Japanese Standards Association

1-24, Akasaka 4-chome, Minato-ku

Tokyo, 107-8440 JAPAN

Printed in Japan

定価 367 円（本体 350 円）